朽木東小学校だより第10号　令和６年１１月２５日　文責:校長　岡本　等

# なかよく、たっしゃで、きばる子

通学路の坂道に、赤や茶色のカサカサした葉が山盛りになっているので見上げたら、いつの間にか学校周辺の木々がすっきりとしていました。山々も紅葉が始まり、冬の到来を感じさせるこの頃です。

２学期の大きな学習が順調に進み、子どもたちの心や体の成長につながっています。前号に続き、今回は修学旅行と朽木文化祭・音楽会を紹介します。











## 平和な世界への願いを祈りに込めて

６年生が広島県への修学旅行に行ってきました。１日目は袋町小学校資料館と平和記念公園に行き、平和の大切さについて学びました。

爆心地の近くにあり救護所となった袋町小学校には、行方不明の家族を探す方が残していかれた「〇〇を探しています」という文字が再現され、展示されています。当時の家族の方の思いがひしひしと伝わってきます。平和記念資料館は修学旅行の児童・生徒と外国の方々でいっぱいで、お陰で（？）ゆっくりと展示資料を見ることができました。「原爆の子の像」の前では真剣に平和を誓い、折り鶴を献納してきました。

２日目は楽しみにしていた宮島観光で、水族館見学と買い物を思い切り楽しみました。

## 緊張の先にある達成感を感じて

朽木文化祭で、大変多くの方の前で、各学年が工夫を凝らした発表をしました。１・２年生はかわいらしく、３・４年生は楽しいセリフと振付で、５・６年生は手話を交えて堂々と・・・、学年のカラーに合わせた演奏ができました。

小さな学校である朽木東小学校では、お互いがよく知る関係で、多くを語らなくても何となく相手の言いたいことが伝わります。でも、時にはしっかり伝えないといけない場面もあります。

言葉と音楽は少し違うかもしれませんが、多くの人に自分の歌声や楽器の音色、表情を見てもらえる発表の機会は大切にしたいと思います。

３・４年生は市音楽会でも発表をしました。練習の成果をしっかり発揮できました。本校以外に安曇小学校、本庄小学校、青柳小学校、新旭南小学校、今津北小学校が参加していました。規模の大きな学校の迫力、小さな学校の丁寧で響く歌声を聴くよい機会になりました。

## 12月の予定

| | | |
|---|---|---|
| 5 | 木 | 読み聞かせ（２，３年)、訪問貸出 |
| 6 | 金 | 委員会活動<br>６年どんぐりプロジェクト |
| 10 | 火 | ５年生校外学習（horizon）<br>やまびこ学級　中部ブロック交流会 |
| 12 | 木 | 読み聞かせ（４，５年） |
| 13 | 金 | クラブ活動 |
| 18 | 水 | 地区別児童会 |
| 20 | 金 | 学級懇談会、給食終了　１３：１０下校 |
| 23 | 月 | 終業式　１１：２０下校 |

## だれもが「ふだんのくらしのしあわせ」を感じられる社会に



本校では、どの学年も福祉学習に取り組んでいます。学習内容は、社会福祉協議会の宮田さんにコーディネートしていただき、学年の発達段階に合わせたものにしています。簡単に紹介します。

福祉って何でしょう？　「福」も「祉」も両方「しあわせ」という意味があり、児童に説明する際には、「ふだんのくらしのしあわせをめざす制度・活動」と言うこともあります。

では、福祉**制度**の対象は誰？　と言われると、一般的には、お年寄り、障がいのある方、生活に困っている方などですが、福祉**活動**の対象は、今生きている人みんなだと私は思っています。健康な人でも困っていることや悩んでいることがあります。そんな人たちに手を差し伸べ、協力し合うことが、みんなの幸せにつながりますから。学校で「福祉」を学ぶのはそのためではないかと思います。

### 4･5年「ボランティアってなに？」

街のイラストの中に、困っている人がいる。探してみよう！で始まり、「何に困っているの？」「どう助ければいいの？」について考えました。

### 1年「目の不自由な方の日常生活を知ろう」

Mさんに来ていただき、目が不自由でも料理をすることができるし、ピアノを弾くこともできるよ。物を置くときは○時の方向に○○を置くと決めておけば困らないよ、という話を聞き、実際に目をつぶりながら試してみました。子どもたちにとても難しかったようです。

### 6年「マイ･タイムラインをつくって災害に備えよう」

風水害を想定して、３日前からどのような行動をしていくことが身の安全につながるのかについて考えました。お家の方と話し合いながら、自分や家族の避難行動・事前の準備について考え、それぞれのマイ・タイムラインを完成させました。

### 2･3年「耳が聞こえないってどういうこと？」

ジェスチャー、手話、筆談、空書き、口話など、耳の不自由な人ともいろいろな方法で思いを伝え合うことができることを学びました。相手のことを思いやる心がなにより大切だと感じたひと時でした。

## ★ 給食を残さず食べていますか？

右の記事は、広報たかしま平成 17 年 11 月 1 日号のものです。

来年、市制２０周年を迎える高島市。平成１７年１月に小学校と中学校は村立から市立に変わり、１０月に給食が始まりました。初めて給食車が来たときはセレモニーをしたと、記事には書かれています。

それまで食べていた家族の愛情がこもったお弁当もおいしかったと思いますが、温かい給食にも驚いたのではないでしょうか。

当時小・中学生だった３０代後半の朽木生まれの方、初めての給食の味、覚えていらっしゃいますか？

今の子どもたちにも、ありがたい給食をよく味わい、残さず食べてほしいと思います。

※材料費も値上がりしています。
　SDGs ですよ。

